

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA **COROLLA CROSS HYBRID**

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

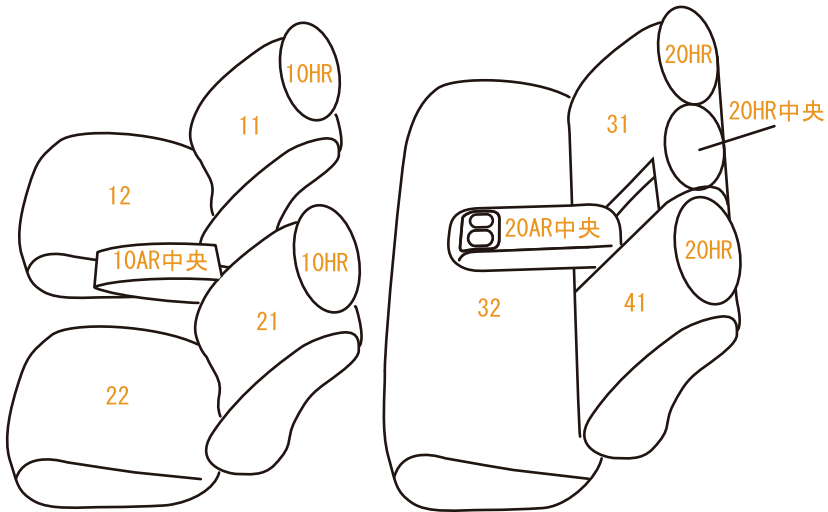
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…➤ 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…➤ 3P～4P
1 列目座面の装着方法	…➤ 5P～7P
1 列目背もたれの装着方法	…➤ 8P～11P
2 列目座面の装着方法	…➤ 12P～15P
2 列目背もたれ・アームレストの装着方法	…➤ 16P～20P
ヘッドレストの装着方法	…➤ 21P～22P
1 列目アームレストの装着方法	…➤ 23P～24P
完成	…➤ 25P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…➤ 26P～27P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② 両面テープ（薄いタイプ）
※無くても可能です。1列目アームレストカバーを装着する際、必要に応じてご準備ください。
- ③ クラッツィオ 専用ヘラ（付属）

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。

事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。

- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当たると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
 - ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
 - シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
 - 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
 - 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
 - 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
 - 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
- またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



- 1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



- 3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



- 2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



- 4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることになります。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

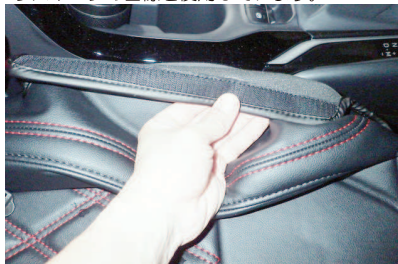
Step 1

…> 1 列目座面の装着方法

当説明書のフロントシートは、シート形状が同形状のカローラスポーツの画像を使用しています。



- 1 背もたれ背面からシート裏に固定されている生地を外します。生地はシート裏のフックにゴムで引っ掛けて固定されているのでゴムの固定をほどき生地を外します。



- 4 シート内側のカバーには図のようにマジックテープが付いています。
※マジックテープには保護テープが付いている場合があります。その場合は保護テープを外して下さい。



- 2 カバーを図のように裏返してシートのラインに合わせます。



- 5 コンソールとシートの隙間に生地を入れ込みます。生地の端に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。シートベルトバックル部分は、シートベルトバックルの軸の内側に生地を入れ込みます。



- 6 シートの内側は図のようになりまります。



- 7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。こちらは隙間が狭くなっています。シートを後ろ側に倒した状態で生地をできるだけ入れ込み、その状態でシートを起すと生地が入り込みやすくなります。



- 8 入れ込んだ生地を、シートの背面から引き出します。図の右端に見えているサイドエアバッグの配線は、生地の分かれ目でかわすようにして下さい。またシートヒーターなどの配線がある場合も、生地の分かれ目でかわすようにして下さい。



- 9 シートの外側です。シートとプラスチック部の隙間に、端に固定部材の付いた生地を入れ込みます。



- 10 シート外側の付け根辺りは、隙間が大変狭くなっています。ヘラなどを使用してプラスチック部の内側に沿わせるようにして生地を入れ込みます。



- 11 カバーの前側に付いている4本のベルトをシートの裏から背面へ通します。シート裏にはプラスチックパーツなどがあります。ベルトはできる限りプラスチックパーツ類の上側を通すようにして下さい。



- 12 シートの背面からベルトを引き出します。



- 13 8番で引き出した生地についているバックルに、引き出したベルトを通します。



- 16 カバーのラインを整えて、1 列目運転席座面の完成です。
助手席も同様に取り付けます。



- 14 ベルトは①～③の順番でバックルに通します。まずバックルの中央にベルトを通して折り返します。次につまみ側の端を通して引くとカバーの前後が絞込まれ固定されます。ベルトは強く引きすぎると生地が破れたり、切れたりするので注意して下さい



- 15 シート背面は図のようになります。

Step 2

…> 1 列目背もたれの装着方法



注意

サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 図のプラスチックパーツを外します。



- 4 全てのピンが外れると、プラスチックパーツが図のように外れます。
この状態からカバーの装着を行っていきます。



- 2 プラスチックパーツを固定している固定具を先に確認しておきます。
プラスチックパーツは図のひし形状のピンで固定されています。



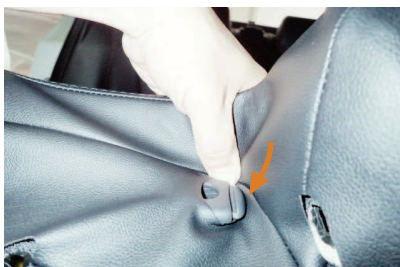
- 5 カバー側面のファスナーを開いた状態にして、シートのラインに合わせて、カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 ピンは図の矢印位置に固定されています。
ピンの位置を意識しながら手前にゆっくり引くことでピンの固定が外れます。
寒い時期は特にピンが硬くなり、外れにくくなります。プラスチックパーツはあまり頑丈なものではないので作業は慎重に行ってください。



- 6 10ページ1番で外した生地をめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



- 7 ヘッドレストの台座を取り出します。まず片側の台座のフチに、生地をしっかりと入れ込みます。



- 10 シートの背面からも同様に生地を馴染ませていきます。生地の縫い目部分をシートの頂点に合わせるようにしていくと、よりシートの形状に馴染みやすくなります。



- 8 生地の伸びを利用して、台座を取り出します。



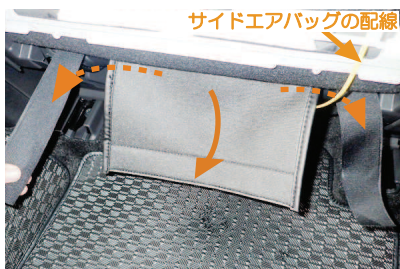
- 11 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます



- 9 シート先端部分の突起した形状に、生地を添わせるようにして馴染ませていきます。このスポーツシートの形状ではかなり重要な作業になります。ピンの穴位置とカバーの加工穴の位置も意識して生地を馴染ませて下さい。

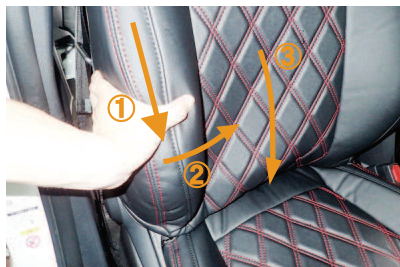


- 12 カバーの両端に付いているマジックテープをシートの端からでは隙間が大変狭いためシートの中央に寄せて入れ込みます。この後マジックテープをシートの背面から引き出す際に、マジックテープがねじれていないように注意して下さい。



サイドエアバッグの配線

- 13 入れ込んだ生地とマジックテープをシート背面から引き出します。マジックテープはシートの背面中央部分から少し引き出して図のように端に寄せて引き出します。



- 14 ①～③の順番に、カバー側面の生地を引き下げながら中央へ寄せて、中央で余った生地を下へ撫で下ろします。下側に余った生地を、13番同様カバーの背面から引き出して、生地をよりシートに密着させていきます。カバー側面のシワが無くなるまで、繰り返して下さい。



- 15 カバー側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 16 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



- 17 13番で引き出した生地・マジックテープを、カバーの背面下とマジックテープで固定します。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



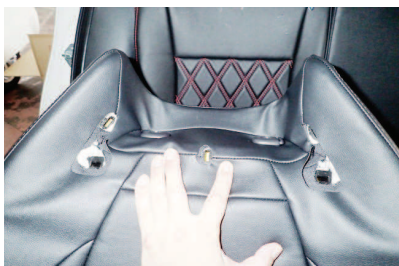
- 18 カバー背面下のゴムに付属の金属フックを付けます。



- 19 金属フックはシート裏の10ページ1番で外した生地を固定していたフックに引っ掛けて固定します。



- 22 プラスチック部分を固定出来たら、周りの浮いている生地をプラスチック部分の中へ入れ込みます。



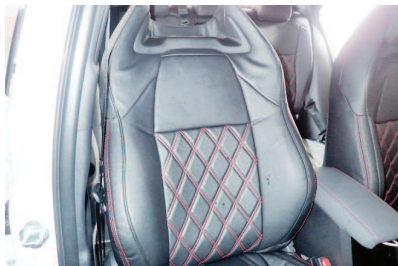
- 20 プラスチック部分を元に戻します。カバーの加工穴とプラスチック部分を固定するピンが合っているかを確認します。



- 23 プラスチック部分のピンは元から容易に外れやすいものです。生地を挟み込むことで更に外れやすくなっています。シートカバーは生地の厚みを最小限に抑え、プラスチック部分の周りに負荷が掛かりにくいようにしているため、図で押さえている位置の周りは生地が多少浮いてくることがあります。また使用中にピンが外れたり、浮いてきた場合は、その都度押し込み固定して頂くようにお願いします。



- 21 生地を挟み込みながらプラスチック部分をシートに戻します。ピンの位置を合わせてしっかりと押し込みます。
※ピンがしっかり固定できずに浮いてくる場合は、ピン周りの生地が張っているからです。9番・10番の作業を再度行い、ピンの穴位置周りの生地にゆとりを持たせるようにして下さい。



- 24 サイドエアバックの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。

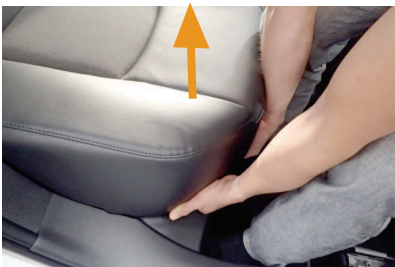
Step 3

…> 2列目座面の装着方法

2列目座面の装着説明は、カラーラクロスのガソリン車を元に作成しています。
ハイブリッド車は、一部シート形状が異なりますが、同様の固定方法で取り付けを行って下さい。



- 1 3点式中央シートベルトの固定を外します。ベルトを引っ張り中央のシートベルトバックルをシートの表に出せるだけ出します。バックルの丸印の位置を先端が細いもので押すと、シートベルトの固定が外れます。



- 2 シートの前側は図の矢印位置の裏辺りにあるフックで固定されています。シート裏のフックのすぐ横に手を添えて、真上に持ち上げるとフックが外れます。

※フックはかなり固く固定されています。姿勢を整えて、運転席側→助手席側と片側ずつフックを外して下さい。腰などを傷めないように注意して作業を行って下さい。



- 3 フックを外してシートを手前に引くとシートが車体から外れます。
2番の作業で前のフックが外れてもシートがまだ車体に引っ掛かっている場合は、図の矢印裏のフックが掛かった状態になっています。こちらは図の矢印位置辺りを上から押しながらシートを手前に引くとフックが外れます。



- 4 シートの固定が外れたら、作業のしやすい場所へ運び出します。この際、車体に傷を付けたりしないように、慎重に作業を行って下さい。



- 5 チャイルドシート固定用フックの位置に付いているプラスチックカバーのフタを、図のように外します。運転席側・助手席側共に合計4か所外します。

※外したプラスチックカバーはシートカバーを装着後、元に戻しません。無くされないように保管して下さい。



- 6 シートカバーの装着を行います。カバーの裏側に4本のベルトが付いています。4本のベルトをそれぞれ5番でプラスチックカバーを外したチャイルドシート固定用の穴に通して、シートの裏から引き出します。



- 7 シートの付け根部分に生地を馴染ませるようにしてカバーをかぶせます。



- 10 シートのラインに合わせてカバーをシート全体にかぶせます。



- 8 シート付け根のフック部分にカバーの加工穴を通します。



- 11 シートを裏返してカバー前後のベルト4本（矢印部分）を固定します。ベルトを固定することでカバーの前後が固定されると共に、シートの付け根部分の段差がはっきりと出るようになります。赤丸はフックの位置です。フックとカバーの加工穴の位置を合わせます。
※ハイブリッド車の場合、加工穴は切り込みのみですので、図のように大きな穴にはなりません。



- 9 シート後ろ側のカバーにマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。マジックテープは運転席側・中央・助手席側と3箇所あります。



- 12 カバーの側面から出ているヒモの片側で、図のように輪を作ります。



- 13 作った輪にもう片側のヒモを通します。



- 16 シートを表に戻してカバーのラインを整えます。



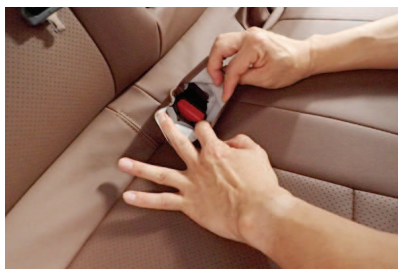
- 14 通したヒモを引き、カバーの下回りを引き絞り、緩まないように結び留めます。



- 17 背もたれカバーを装着後、シートを車体に戻します。
シートの裏からシートベルトバックルをバックル収納部の穴位置に合わせて入れ込みます。



- 15 シートの裏は図のようになります。



- 18 シートの表からシートベルトバックルが出てきていることを確認します。



- 19 シート裏のフック位置を合わせて、シートを真上から押し込みます。フックをはめ込み車体にシートを固定します。シートカバーを装着したことでシートが通常より戻しづらくなっています。フックが固定できない場合は20番の方法を試して下さい。



- 20 19番の作業でフックがシートに固定できない際のコツの説明になります。体の背中側をフロントシートで支えるようにして後ろへ力が逃げないようにします。その状態で手で押し込むか、図のように膝を突く方は膝で押し込むと、普通に押すより力が入り、フックが固定できます。瞬発的に力を入れてもシートのクッションで吸収されるので、ゆっくり力を加えていくことをお勧めします。



- 21 助手席側の図です。シートベルトバックルが出ているシートのフチに生地を入れ込みます。この際、シートベルトをバックルに差し込み、ベルトを引っ張りながら作業を行うと生地が入れ込みやすくなります。運転席側も同様に作業を行います。

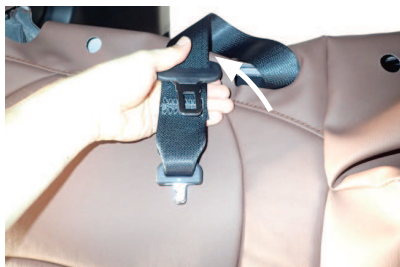


- 22 シートベルトバックルの収納部は図のようになります。運転席側は11ページ1番で外した中央のシートベルトを、バックルに固定して下さい。



- 23 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step4 ...> 2列目背もたれ・アームレストの装着方法



- 1 中央のシートベルトをカバーの加工穴に通します。



- 4 ヘッドレストの台座を取り出します。



- 2 アームレストを斜めに倒して、カバーの加工穴に通します。



- 5 リクライニングレバー部分は、一部の隙間がかなり狭いため、生地を入れ込まない仕様になっております。
無理に生地を入れ込まないようにして下さい。



- 3 カバーをシートのラインに合わせて、シート全体にかぶせます。



- 6 中央シートベルトのフチに、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



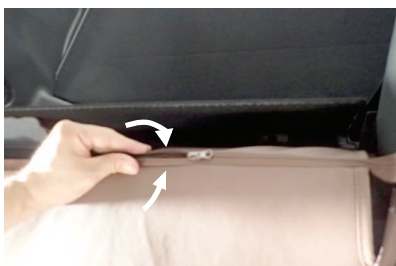
- 7 中央のシートベルト部分は図のように収めます。



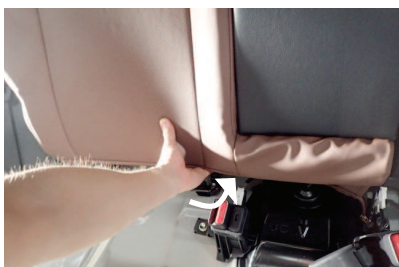
- 10 シートを前に倒して、入れ込んだ生地を引き出します。



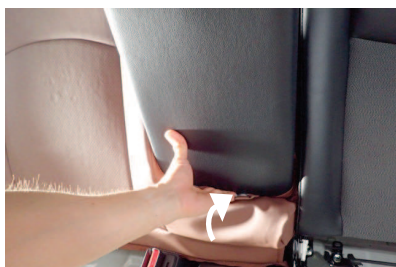
- 8 カバー内側にあるファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



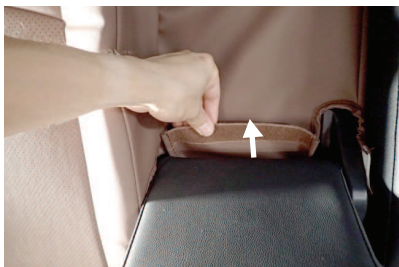
- 11 引き出した生地とカバー背面下の生地をファスナーで固定します。生地を互いに寄せながら慎重に閉じます。ファスナーの端は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



- 9 シートの下から生地を入れ込みます。



- 12 アームレストの下から生地を入れ込みます。生地が入れ込みづらい場合は、入れ込もうとしている手を添えたまま、アームレストを倒す→起こすと繰り返すことで生地が徐々に入っていきます。



- 13** アームレストを倒して生地を引き出します。



- 16** カバー側面の生地もプラスチックパーツのフチに入れ込みます。



- 14** 引き出した生地とアームレスト収納部下側の生地をマジックテープで固定します。



- 17** カバーのラインを整えて、アームレスト装備車の2列目運転席側背もたれの完成です。



- 15** アームレスト付け根のプラスチックパーツのフチに、周りの生地を入れ込みます。



- 18** アームレスト収納部の生地は、カバーを装着してすぐには、浮きやたるみが出ます。こちらはアームレストカバーを装着後、アームレストをシートに収めた状態にしておくことで、装着直後の浮きやたるみを緩和することができます。

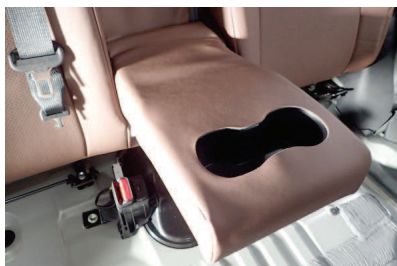


- 19 助手席側も一部形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けを行います。

2列目アームレスト



- 20 アームレストにカバーの装着を行います。カバーの入り口を図のように裏返して、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 21 アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



- 22 アームレストの下から先端にフックの付いた生地を入れ込みます。生地が入り込みづらい場合は、入れ込もうとしている手を添えたままアームレストを倒す一起こすと繰り返すことで生地が徐々に入り込んでいきます。



- 23 アームレストを倒して端にブラフックの付いた生地を引き出します。



- 24 助手席側の隣になるアームレストの付け根部分は表面側に生地が反り返ることがあるので、内側までしっかりと巻き込みます。



- 25 アームレストを倒してアームレストの付け根部分でブラフックを固定します。



- 28 ドリンクホルダーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



- 26 ブラフックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 29 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 27 ブラフックを固定するとアームレストの付け根部分は図のようになります。



- 30 2列目背もたれ・アームレストの完成です。

Step 5

…> ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーの入り口部分を裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせて下さい。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 2 裏返していた部分を両手で広く掴み、慎重にかぶせます。ヘッドレストの中央辺りからカバーがきつくなるため、少しずつかぶせてください。ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、カバーのラインを整えます。



- 3 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせたら、ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。



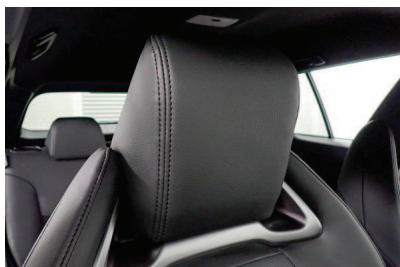
- 4 ヘッドレスト裏でブラックを固定します。



- 5 ブラックの固定方法は、かぎ状のフックに平らな方のプラスチックを生地と一緒に折り返して、はめ込み固定します。



- 6 ヘッドレスト裏は図のようになります。

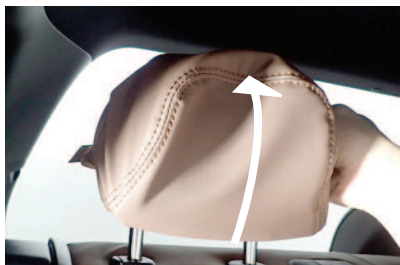


- 7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 10 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏で生地を内へ寄せながらマジックテープを固定します。

2列目ヘッドレスト



- 8 図の矢印方向に、ヘッドレストのラインに合わせて下から上へかぶせます。カバーは平らなプラスチックが付いている方が前です。



- 11 1列目ヘッドレストと同様にブラックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 9 ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。
2列目中央のヘッドレストも形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 6

…> 1 列目アームレストの装着方法



- 1 アームレストのフタを開けて、裏側にある図のネジを、ドライバーを使用して2か所外します。



- 2 ネジを外すとフタをロックするパーツが図のように外れます。



- 3 フタとプラスチックパーツの隙間にヘラを差し込みます。差し込んだヘラを反すようにしていくと、フタとプラスチックパーツを固定しているツメが外れていきます。この作業は慎重に行ってください。フタの先端から全体の3分の2程度までツメを外していきます。



- 4 こちらは推奨作業です。アームレストの側面に薄手の両面テープを図のように貼り付けておきます。両面テープでカバーを仮固定しておくことで作業が行いやすくなります。



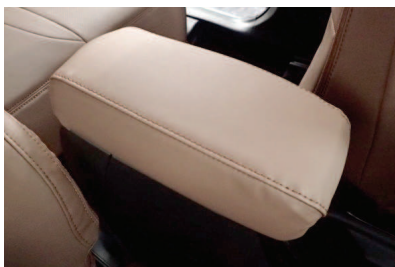
- 5 アームレストの軸側に生地を引っ掛けてるようにして、アームレスト全体にカバーをかぶせていきます。両面テープを使用している場合はこの際にカバーのラインを整えて仮固定して下さい。



- 6 3番でツメを外して出来た隙間に生地を入れ込みます。



- 7 生地を全て入れ込んだらフタを閉めます。アームレストを上から押し込み、外していたツメを固定しなおします。ツメの固定はフタを開けて裏側からも確認して下さい。



- 10 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 8 フタのツメを固定できたら、表側に余っている生地をへらなどで入れ込みます。



- 9 1番で外したフタをロックするパーツを固定しなおします。

完成図



1 列目



1 列目背面



2 列目・アームレスト使用状態



2 列目・アームレスト使用状態



荷室側から



2 列目可倒状態

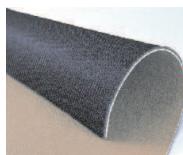


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

- 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

- ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

- シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816